

丹波篠山市立古市小学校 ～ふるさとを大切に、いのちを大切に、元気でたくましい子を育む～

学校だより

令和6年3月前半号 (校内版)

◆SPS推進委員会

セーフティプロモーションスクール（SPS）認証校として、重要な役割を持つSPS推進委員会を開催しました。この推進委員会には、教員以外に地域の自治会長、まちづくり協議会会長、PTA会長、消防団分団長、警察官の人や、児童の中から児童会長、環境委員会委員長、健康委員会委員長も出席して行います。推進委員会の役割は、学校や地域を挙げて生活安全や交通安全について、今年度の設定した目標に対してどうだったのかを検証することと、次年度の目標を設定することです。まず、今年度の取り組みを教員から報告した後、児童からも報告しました。大人と児童が一緒になっての会議は、初めての取り組みで、児童も緊張していたようですが、大人も児童にわかるように話したり質問したりしました。その質問に、児童の各代表はそれぞれに自分でしっかり考えて回答をしていました。新しく見守り用のジャンパーもできました。次年度も、学校や地域が協力して生活安全面の強化に取り組んでいくことに決まりました。



◆児童会役員選挙

令和6年度に向けて児童会の役員が新しい学年に交代となります。2月19日に児童会選挙を行いました。立候補は、5年生（新6年）から会長1名、副会長2名、書記1名 4年生（新5年）からは副会長4名、書記5名が立ちました。それぞれ立候補した理由とどんな学校にしたいかの演説を行いました。演説を聞いた1年生から6年生は、1人1台のchromebookからそれぞれ電子投票を行いました。その日のお昼には、当選者を発表しました。5年生（新6年）から会長1名、副会長1名、書記1名を、4年生から副会長1名、書記1名が選出されました。2月26日の全校朝会で、当選した5名が、「楽しい古市小学校にしたい。」という決意を発表しました。



◆第3回学校運営協議会

2月22日に、第3回の学校運営協議会を開催しました。各学年の授業参観、校内安全点検、学校評価についてのご意見をいただきました。どの学年も子どもたち一人ひとりが自分の学びとして、先生とともにしっかり学習に取り組んでいる様子がみられるとの感想



をいただきました。また学校評価（裏面参照）については、いくつかの項目において児童、保護者、教職員の評価の差をどう分析し、次年度に活かすかを考えて行くことが大事であるとの意見もいただきました。

次年度も、学校運営協議会は、安全安心な学校として教育環境を整え、SPSの活動を保護者や地域のみなさんと一緒に進めていく方向で決まりました。

◆学校評価（アンケート）結果

先日お世話になりました令和5年度の学校評価について、保護者アンケートと児童によるアンケート、そして本校教職員による自己評価（自身の指導内容への評価）の結果についてお知らせします。回答の数値の平均を項目ごとに記載しています。（4件法で統計処理）

4: あてはまる 3: 概ねあてはまる 2: どちらかというにあてはまらない 1: あてはまらない

	項 目	保護者	児童	教職員
1	学校は安全安心な学校づくりを進めている。	3.5		3.8
2	学校全体に活気があり、明るく楽しい雰囲気である。	3.5	3.8	3.2
3	お子さんは、ルールやマナーを身につけている。	3.2	3.4	3.2
4	お子さんは、よく挨拶をしている。	3.1	3.5	3.0
5	お子さんは、楽しく学校に通っている。	3.5	3.8	3.6
6	お子さんは、相手のことを大切に考え行動し、協力している。	3.3		3.2
7	お子さんは、よく身体を動かし遊んでいる。	3.3	3.4	3.2
8	お子さんは、しっかりと睡眠がとれている。(8~10時間)	3.4	3.5	
9	お子さんは、毎朝しっかりと朝食がとれている。	3.5	3.7	3.1
10	お子さんは、楽しく授業に参加している	3.3	3.5	3.3
11	お子さんは、基礎的な学力が身につけてきている。	3.3	3.3	3.2
12	お子さんは、家庭学習（宿題・自主学習）の習慣が身につけている。	3.1	3.3	2.9
13	お子さんは、よく本を読んでいる。	2.4	2.7	3.3
14	学校は、個性や課題に応じた指導を行っている。	3.2		3.3
15	学校便りや学年通信・ホームページ等で学校の様子がよくわかる。	3.2		3.5
16	学校は、保護者からの子どもの悩みや相談に適切に対応している。	3.3		3.3
17	学校行事（参観日・運動会など）やPTA行事に参加している。	3.2		3.5
18	学校は、子どもが安全に暮らせるよう 保護者・地域と連携して取り組んでいる。(地域連携・ふるさと教育)	3.2		3.5

※児童の欄は3～13の項目について「自分は」と読み替えて集計しています。教職員の欄は、各項目を「～に取り組んでいる」と読み取ってください。

（考察）4件法による統計処理により、3.0以上であれば良い評価をいただいていることとなります。

特に上記の結果から、1「安全な学校づくり」、2「学校に活気」、5「学校が楽しい」、9「朝食」、の項目については、たいへん肯定的な評価（3.5以上）となっています。一方、13「読書」についてはやや低い評価（3.0未満）になっています。児童は楽しく学校に来ていることがわかります。「あいさつ」は児童会でも「朝のあいさつ」に積極的に取り組み、自ら進んであいさつをしている児童も増えてきています。

課題の「読書」については、学校では「ふるいちえほんくらぶ」のみなさんによるブックタイムの機会の増加、教員からの読み聞かせ、図書委員会の活動、図書館支援員の図書室の改善等、少しでも読書に関心を持たせるよう取組を進めていて、昨年より少しずつ改善しています。家庭での読書環境を整えていただければより効果的と考えます。その他の評価結果についても、課題を分析し原因を明確にしながら改善策を検討して次年度に活かしていきます。引き続きご支援ご協力をよろしくお願いたします。

